

コウノトリはどんな鳥？

翼を広げると2m近くにもなる大型の鳥類です。

食性は肉食性が強く、魚類、カエル類、ヘビ類、鳥類の卵や雛、齧歯類、昆虫、ザリガニなどの甲殻類などを食べます。ネズミ等の小型哺乳類を捕食する事もあります。

環境変化

野火・伐採による営巣木の減少、ダム建設・乱獲による獲物の減少、農薬・重金属などによる水質汚染、道路建設や電線の設置・人間の攪乱によって生息数は減少しています。

コウノトリは1971年に野生の個体が絶滅し、兵庫県豊岡市の県立コウノトリの郷公園では、生息数を増やすため野生復帰事業を2005年から続けています。周辺の農家も農薬の散布を控え、無農薬栽培に切り替える等の協力をしています。この施設によりすると、各自治体から巣立った数を集計したところ先月末時点で野外での生息数が500羽を超えたことが確認されたということです。



2024年7月26日 農業健康アドバイザー鈴木講師迎えての無農薬農法の勉強会

私たちの取り組み

小日向地区はのどかな田園地帯が広がる風光明媚な地域です。2023年8月に、豊かな環境の象徴とされる、「幸せを呼ぶコウノトリ」3羽が飛来しました。それを受け「無農薬の田園をコウノトリの飛来地に！」をテーマに、安中市内外の有志が交流会を定期的に開いています。

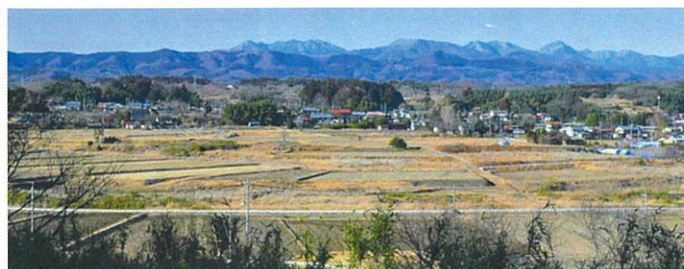
そこでの意見を基に、コウノトリの等身大のモニュメントを制作したり、コウノトリに関する情報を伝える掲示板を地区内に設置したり、無農薬農法の勉強会を定期的に開催しています。

私たちは、【群馬のコウノトリの里】を目指しています。

コウノトリ会員募集中

年会費 1,000 円

入会された方には、土壌改良材
生きてる酵素プレゼント！



安中もりあげ隊

申込・お問合せ

浦野：090-8845-6808

市川：090-4062-5269

櫻井：090-6659-9704

コウノトリの

飛来地に！

安中市松井田町にやってきた

そこは

おびなた

小日向

絶滅危惧種で、国の特別天然記念物のコウノトリの飛来を契機に、地元の見どころを紹介する「コウノトリロード周遊マップ」です。

過去の飛来地や、歴史ある石碑、石仏や道祖神、寺社、山や川、四季折々の花々を眺望できるスポットなどを地図に落とし込みました。地区の魅力を体感してもらうため、一般向けの散策に活用する一方、地域のお年寄りだけが知る場所を掘り起こし、次世代に継承します。